



平成 30 年 3 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社ながの東急百貨店
代表者名 取締役社長 楠 野 創
(コード：9829 東証 JASDAQ)
問合せ先 常務取締役
業務本部長 根岸 健一
(TEL 026-226-8181)

資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 30 年 4 月 18 日開催予定の第 60 期定時株主総会に、資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分について付議することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 目的

平成 30 年 1 月期末において計上している繰越利益剰余金の欠損をてん補し、将来における柔軟かつ機動的な配当政策に備えるものであります。

2. 準備金の額の減少の要領

会社法第 448 条第 1 項の規定に基づき、資本準備金及び利益準備金を減少させ、資本準備金についてはその他資本剰余金に、利益準備金については繰越利益剰余金にそれぞれ振り替えるものであります。

(1) 資本準備金の減少

①資本準備金の減少額	2,893,740,640 円
②その他資本剰余金の増加額	2,893,740,640 円

(2) 利益準備金の減少

①利益準備金の減少額	148,786,859 円
②繰越利益剰余金の増加額	148,786,859 円

3. 剰余金の処分の要領

会社法第 452 条の規定に基づき、その他資本剰余金及び別途積立金の全額を減少させ、繰越利益剰余金に振り替えるものであります。

(1) その他資本剰余金の処分

①その他資本剰余金の減少額	2,893,740,640 円
②繰越利益剰余金の増加額	2,893,740,640 円

(2) 別途積立金の取り崩し

①別途積立金の減少額	1,300,000,000 円
②繰越利益剰余金の増加額	1,300,000,000 円

4. 上記2及び3の効力発生日

平成30年4月19日

ただし、平成30年4月18日開催予定の第60期定時株主総会において承認可決されることを条件とします。

5. 日程

- (1) 取締役会決議日 平成30年3月14日
(2) 株主総会決議日 平成30年4月18日(予定)
(3) 効力発生日 平成30年4月19日(予定)

6. 今後の見通し

本件は、貸借対照表の純資産の部における勘定科目の振替処理であり、純資産の額及び損益に与える影響はありません。

以上

(参考) 本件による当社単体純資産の部の内訳の変化

(単位 千円)

純資産の部	実施前	実施後	増減
株主資本	2,371,355	2,371,355	0
資本金	2,368,299	2,368,299	0
資本剰余金	2,916,697	22,957	△ 2,893,740
資本準備金	2,916,697	22,957	△ 2,893,740
その他資本剰余金	0	0	0
利益剰余金	△ 2,893,740	0	2,893,740
利益準備金	148,786	0	△ 148,786
その他利益剰余金	△ 3,042,527	0	3,042,527
別途積立金	1,300,000	0	△ 1,300,000
繰越利益剰余金	△ 4,342,527	0	4,342,527
自己株式	△ 19,901	△ 19,901	0
評価換算差額等	772,732	772,732	0
その他有価証券評価差額金	△ 8,164	△ 8,164	0
土地再評価差額金	780,897	780,897	0
純資産の部合計	3,144,088	3,144,088	0